



合志の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和7年6月6日（金）No 9 発行
文責：松本 卓也

合志中の子どもたちに、「こんな力」を！！

「なぜ学ぶのか」という本質的な問いは、どのような時代であろうと、いかなる地域であろうと、いつも子どもたちが求めている問いです。高度経済成長期においては、高校や大学入試に向けた「勉強」が、その問いの答えとして説得力をもったかもしれません。しかし、社会が急速なスピードで変革しようとしている現在、学校で学ぶことと社会とのつながりを意識させ、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育むことが子どもたちの豊かで幸せな人生につながると考えます。



合志中の子どもたちに身につけてほしい力を思い描き、「令和7年度重点的に育てていきたい資質・能力」を設定しました。職員一人一人が、この資質・能力を意識して、日々の授業や教育活動に取り組んでまいります。

さらに、ご家庭や地域、行政とも共有することで、ふるさとのよさだけでなく地域の課題も解決していこうとする意欲をもった人材を育てていきたいと考えています。熊本（合志）の未来の創り手となる子どもたちを育てるために、保護者の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

【令和7年度 合志中の子どもたちににつけたい力】



校訓 自律・向学・誠実・創造

学校教育目標

「郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成」

令和7年度スローガン「自律貢献」

【重点的に育成を目指す資質・能力】

自律：自分で気づき、考え、行動すること

貢献：学校や地域に誇りを持って、学校（地域）に貢献すること

【目指す姿】

自ら考動する生徒

社会のために役に立とうとする生徒

学校教育目標
スローガンから
設定しました！



【生徒会テーマ】「挑戦～夢に向かって挑み続ける合志中～」

生徒が主体となって一人一人が輝ける合志中生を目指すこと

自ら計画を立てて、自ら学ぶ

5日（木）・6日（金）、前期中間テストを行いました。テストに向け、子どもたちは計画を立て、家庭学習に取り組んできました。「志を合わせて（生活ノート）」にも努力の跡が記録されており、目標に向け、自ら取り組んだことが伝わってきました。「学んだ知識がどのくらい定着したか？」「学んだ知識が使いこなせるようになったか？」が、テストの目的です。結果だけでなく、取組の成果や課題も振り返ってみたい。



貴重なご意見、ありがとうございました。

5月21日（水）に菊池教育事務所、6月3日（火）に合志市教育委員会による学校訪問が行われました。訪問のまとめでは、「学力面でも成果が出ている」「1分間スピーチや班ノート等、繋がりを深める取組は素晴らしい」と、本校の教育活動に対して嬉しいお言葉をいただきました。また、「後ろに座っている子どもたちのようすが気になった」「合志市全体の勉強してもらいたい」との貴重なご意見もいただきました。今後の教育活動に生かしてまいります。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）



校訓 自律・向学・誠実・創造

学校教育目標

「郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成」

令和7年度スローガン 「自律貢献」

【重点的に育成を目指す資質・能力】

自律：自ら気づき、考え、行動すること

貢献：学校や地域に誇りを持って、学校（地域）に貢献すること

【目指す姿】

自ら考動する生徒

社会のために役に立とうとする生徒

【生徒会テーマ】 「挑戦～夢に向かって挑み続ける合志中～」

生徒が主体となって一人一人が輝ける合志中生を目指すこと

重点努力事項

自律

たくましい身体の育成

- ・「志合わせて夢実現」Myプロジェクトに基づいた基本的学習習慣の定着
- ・体育・保健教育における小中連携の取組の充実と適切な部活動運営
- ・PTA活動と連携したノーメディア会話の取組

向学

確かな学力の向上

- ・「熊本の学び推進プラン」「志合わせて夢実現」Schoolプロジェクトに基づいた魅力ある授業づくり
- ・「授業を『KOSHI』体！」「し合い・しない学習」の徹底
- ・小中一貫教育による9年間を見通した、子どもの「育ち」と「学び」をつなぐ教育の展開

誠実

豊かな心の育成

- ・「熊本県人権教育・啓発基本計画」を踏まえた人権教育の推進及び道德科を要した道德教育の推進
- ・生徒の主体性を大切にした特別活動の充実及びボランティア活動の推進（小中合同ボランティア活動）
- ・豊かな体験活動の展開と地域人材の活用

創造

未来を切り拓く力の向上

- ・「志合わせて夢実現」Myプロジェクトに基づいた主体的学習習慣の形成
- ・ICT機器を活用した学びの保障
- ・夢を拓くキャリア教育の推進（キャリアパスポートの活用）

特色ある取組

- ・誰一人取り残さない学びの保障に向けた取組（授業オンライン配信、すまいる教室の活用）
- ・ボランティア活動の推進（青少年赤十字活動）

組織力向上

- ・学年部組織を中心とした教育指導によるチーム力向上
- ・「目指す15歳の姿」の具現化に向けた小中一貫教育実践の充実による小中教職員の交流

開かれた学校

- ・積極的な情報発信（学校HP、学校通信等）
- ・合志中校区学校運営協議会・SC、SSW等との連携

人権同和教育の推進

小中一貫教育の推進

学校・家庭・地域の連携・協働